

# ARANJUEZ, MON AMOUR (わが心のアランフェス)

(G. Bontempelli / J. Rodrigo)

訳詩 : Junko Higasa (2010. 9. 22 Wed.)

モナムール  
泉わたる風に  
穏やかにいだかれて  
眠りにつくバラの  
花びらが見える

モナムール  
風と雨を受けて  
ひび割れた壁の上に残された  
あの日の名前は今も  
私の胸に  
消えた命の悲しみ  
語りかけている

モナムール  
壁の名前たどり  
絡みついたバラの木は  
夏ごとに赤く  
命をつなげる

モナムール  
大地を吹く風に  
清らかな泉の水は枯れ果て  
5月の記憶は今も  
私の胸に  
熱い涙の祈りを  
思い起こさせる

夜には 壁に染みて見える 赤い涙は  
バラでしかない  
アランフェス モナムール